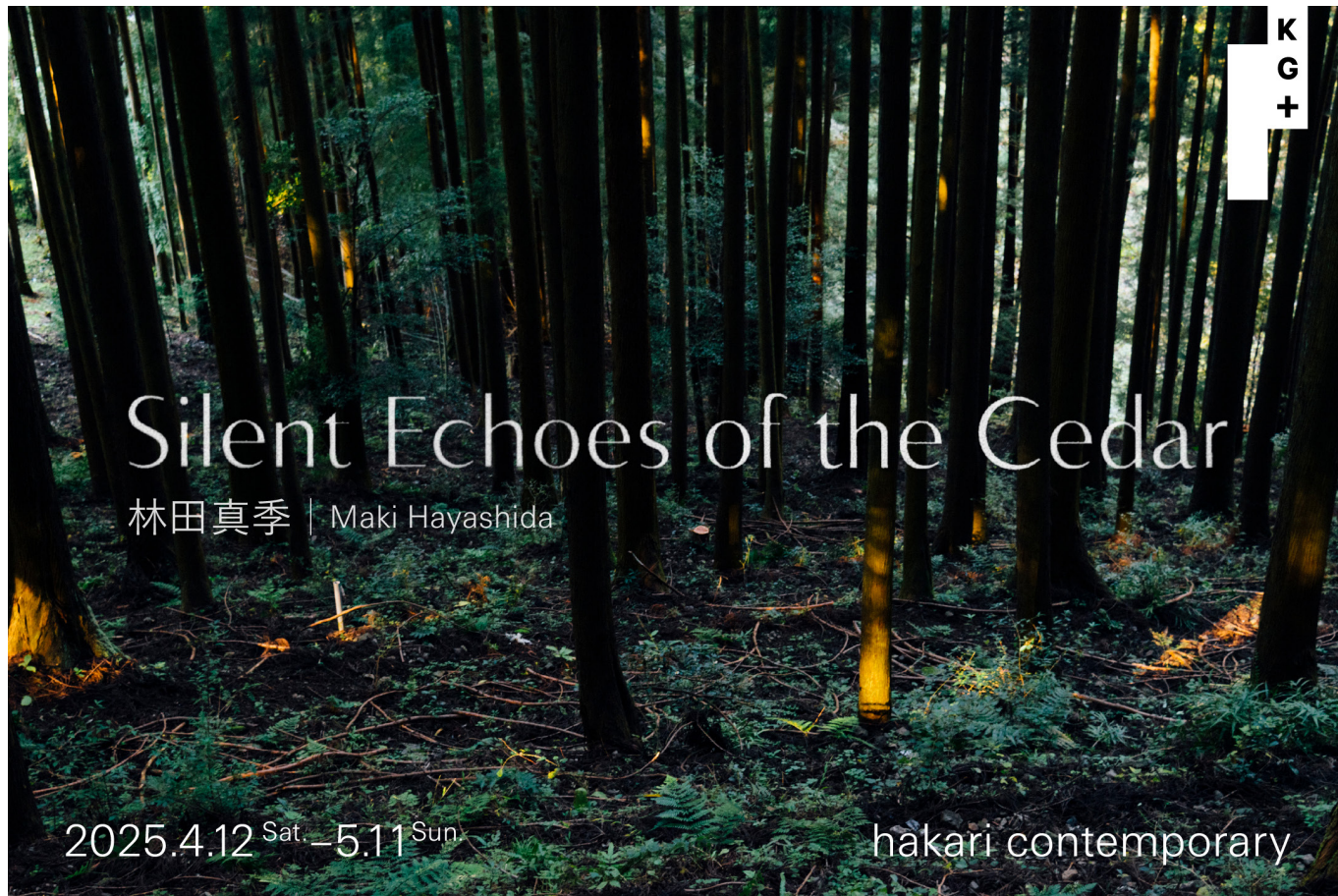


Press Release

2025年3月20日

林田真季 個展

Silent Echoes of the Cedar



2025年4月12日-5月11日

12:00-18:00 ※土曜、5月4日のみ20時まで | 月曜日休廊 ※5月5日は除く

会場:

hakari contemporary

606-8344 京都府京都市左京区岡崎円勝寺町140 ポルトド岡崎103

ホームページ:

<https://hakari.art>

プレス・詳細お問い合わせ:

info@hakari.art

このたび、hakari contemporaryでは、林田真季による個展「Silent Echoes of the Cedar」を開催いたします。林田はこれまで、さまざまな社会的課題をリサーチし、主に写真を媒体とした独自のインスタレーションを展開してきました。本展では、広く「森林問題」としてグローバルに扱われる環境課題に焦点を当て、その本質が国や地域によって異なるという視点を、新作の写真インスタレーションを通して提起します。

新作インスタレーションでは、グローバルな森林問題とは方向性の異なる、利用されない人工林における生物多様性の喪失を背景に、日本で最も多く植林されているスギに焦点を当てます。スギから抽出した現像液で現像・プリントを行うという技法を取り入れながら、林田は活用されない人工林の現状に対し、写真作家の視点から向き合うことに挑戦します。

本展は、人による自然への介入とその意図せざる結果、そして本質的に多義性を内包する社会問題を一様に扱うことの危険性を示唆しています。環境課題をはじめ、倫理や道徳的価値観までもがグローバル化される現代を生きる我々が、目の前の事実を改めてローカライズし、再考する機会となる本展をぜひご高覧下さい。



WIP Image for Silent Echoes of the Cedar | 2025年



WIP Image for Silent Echoes of the Cedar | 2025年 | 192mm × 240 mm
ゼラチン・シルバー・プリント



WIP Image for Silent Echoes of the Cedar
2025年 | 240 mm × 192 mm | ゼラチン・シルバー・プリント

林田真季 | Maki Hayashida

1984年大阪生まれ、東京を拠点に活動。東京を拠点とするビジュアル・アーティスト。2023年ロンドン芸術大学ロンドン・カレッジ・オブ・コミュニケーション MA Photography 修了。写真というメディアとその様々な形態に興味を持ち、デジタルとアナログ両方のプロセスを試しながら、社会を反映する現代アートとしての写真に挑戦する。また、写真と環境の相反する関係を落とし込むことによって、デジタル時代における写真メディアの物質性と複製性を問いかける。主な展覧会に「第17回shiseido art egg」(資生堂ギャラリー、東京、2024年)、「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭『KG+SELECT』」(2021年)など。主な受賞歴に「アルル国際写真フェスティバル LUMA Rencontres Dummy Book Award」入選(2023年)、「シンガポール国際写真フェスティバル Dummy Book Award」グランプリ(2020年)など。



WIP Image for Silent Echoes of the Cedar
2025年 | モノクロフィルムをデジタル処理

アーティストトーク

ギャラリー内にて、作家が作品解説を行います。

4月13日^日 14:00-15:00

5月11日^日 14:00-15:00

予約不要、参加費無料



WIP Image for Silent Echoes of the Cedar
2025年 | ルーメンプリント